うるおいと生きがいのあるまち

広報 ひゅうが

'96 12 No.500

おいしいおもちがつけたかな

年の瀬といえば「もちつき」。12月14日、細島公民館では、細島少年少女サークルのもちつき大会が行われました。

参加した子どもたちは、地域婦人会やボランティアのお兄さんたちにつき方を教わりながら、重いきねをふりあげていました。

特集 おかげさまで「広報ひゅうが」は500号

特集

おかげさまで「広報ひゅうが」は500号

1号

昭和三十年九月発行。残念ながら昭和三十八年の庁舎の火災により、市に現存する広報紙で一番古いものは、昭和三十一年九月十日発行の第十三号です。

第十三号では、工場誘致、細島小学校と美々津小学校の新築工事、敬老の日などが、主な内容となっています。

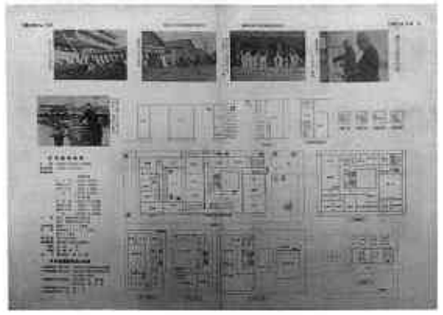
100号

昭和三十八年九月十日発行。B五判四ページ。学校の二学期にあたり、父母の心構えを巻頭に、また、日向・延岡新産業都市指定の報告会が、延岡・野口記念館で開催されたことが掲載してあります。

そのほか、五万人の人出でにぎわった、七夕まつりの模様も掲載。

プレイバック「広報ひゅうが」

▲20号（昭和32年４月）。今から約40年前の市の予算が紹介されています。総額１億8700万円です。



◀号外（昭和三十八年一月）。庁舎の火災に対する「出火のおわび」が号外で発行。

▼百十五号（昭和三十九年十二月）。新庁舎の落成の模様が特集として掲載。

「広報ひゅうが」は、今月号で創刊五百号を迎えました。

日向市が誕生したのは昭和二十六年四月で、「広報ひゅうが」は、四年後の三十年九月に第一号を発行、以来四十一年が経過しています。その間、市政と市民の皆さんとを結ぶパイプ役として重要な役割を担ってきました。

今月号では、市政の発展とともに歩んできた「広報ひゅうが」の歴史や現在の主な広報活動、また、「広報ひゅうが」に対する市民の皆さんの声を紹介します。

日向市の隠れた名所や穴場などをコーナーを設けて紹介してほしい

黒木秀人さん（江良町４丁目）

広報ひゅうがは、身近な話題がたくさん載っているので、毎月興味をもって読んでいます。

特に、知り合いの人が写真に写っていたりするとうれしいですね。

これからの広報紙は、日向市の隠れた名所や穴場などを、コーナーなどで紹介してほしいと思います。同じ市内に住んでいても、地域の人しか知らない良いところがたくさんあるんじゃないですか。そんなところをぜひ取材して、紹介してください。

200号

昭和四十七年一月二十一日発行。B五判八ページ。表紙の写真は、白浜海岸の埋め立ての模様が写し出されています。

主な内容は、曽根地区の区画整理事業をはじめ、老人福祉センター、平岩小学校、財光寺小学校、日向中学校、青少年ホームの建設が紹介されています。

300号

昭和五十五年四月二十日発行。タブロイド判八ページ。三百号の記念特集号として表紙には、子どもたちの顔で作られた「300」の文字があります。

記念特集号として、広報紙の題字の移り変わりや、市民の方からの広報紙に対するご意見などを紹介しています。

▼179号（昭和45年４月）。このころから表紙に大きな写真を使うようになってきました。初年度は「郷土をささえる」です。

▶三百四十七号（昭和五十九年三月）。中国★坊市との友好都市締結の取り組みが紹介されています。昭和五十四年四月号から昭和六十年三月号まではタブロイド判で、写真も大きく掲載。

◀375号（昭和61年７月）。今でも大きな社会問題となっている「いじめ」の特集。いじめの種類から解決方法、インタビューなど３ページにわたり掲載。

各地区のつながりを作ることも広報紙ならではの役目

白坂　アサエ　さん（清正）

近ごろ、紙面がやわらかくなったと感じています。また、市内のことをいろいろと知ることができるので楽しく読んでいますよ。

私も地区でいろいろと活動していますが、ほかの地区でもさまざまな行事があると思います。できれば、そのような行事を詳しく紹介してほしいですね。私たちが、それを読むことにより勉強になるし、また、各地区のつながりにもなると思います。そんな地区のつながりを作るのも広報紙ならではの役目では・・・。

広報に登場することは励みになります より多くの人を紙面に登場させて

黒木　金義　さん（鵜毛）

今の広報紙は、読みやすくできていると思います。写真が適当に配置されているし、文字の大きさもちょうどいいなと感じます。

一人で記事を追いかけるのは大変だろうと思いますが、やはり力の入った特集記事は読みごたえがあり、おもしろいですね。

それと、広報紙に登場するということは、その人にとって大変励みになると思います。

これからもより多くの人を紙面に登場させるように、頑張ってください。

400号

昭和六十三年八月二十日発行。A四判十四ページ。表紙は、夢の超特急リニアモーターカーの試乗の様子です。

四百号の記念特集号のほかに、日向岬グリーンパークの野外ホールオープンの記事が掲載されています。また、このころからみんなのページが登場しています。

500号

平成八年十二月二十日発行。昭和六十年四月号からA四判サイズになり、平均十四ページで構成。

現在、特集・市からのお知らせ・市民ガイド・まちの話題・ひむか人・みんなのページ・すこやか広場などが主な内容となっています。

しかし、十年以上続いているコーナーもあるので、来年四月からの新しい企画を検討中です。お楽しみに・・・。

広報活動の紹介

▲483号（平成７年７月）。「男女共同社会づくりのパイオニア」という題で６ページの特集を組み、日向市の広報紙始まって以来の20ページとなっています。また、この広報紙は、平成８年宮崎県広報コンクールで入選し表彰されました。広報コンクールは、「興味をもつか」「読みやすいか」など、広報紙づくりの目安として毎年開催されています。

市では、広報ひゅうがのほかにも、いろいろな広報活動を行っています。

■声・点字広報

視力障害者の方へは、広報ひゅうがの内容を要約して六十分テープに収録したものを、聴覚障害者の方へは、同じものをB五判・四十ページに点訳したものを毎月送付しています。

■市政テレホンサービス

二十四時間、市の行事や催し、お知らせのテレホンサービスです。電話番号は、五二局二〇〇〇番で受け付けています。

■広報ビデオ

昭和六十三年から毎年、作り続けていて、現在十九本あります。一般の方に貸し出すほか、庁舎一階の待合室のテレビや銀行などで放映しています。

■市勢要覧の発行

市勢要覧は、市の現況を写真を柱にして紹介する冊子です。主に、市外へ日向市をPRするのに使われています。

子どもたちの立場にたって もう少し分かりやすい文章で書いて

八幡　知恵子さん（立縫）

毎月、「友誼長存」などの国際交流員の話や「文化財を訪ねて」など、楽しく読んでいます。

ただし、子どもたちにはちょっと難しい言葉が多いですね。もう少し分かりやすい言葉で書いたほうがいいのではないですか。

広報は、多くの市民に読んでもらえないと意味がありません。そのためには、内容をバラエティにすることも一つの方法だと思います。学校の紹介なども、結構興味もって読んでもらえるのではないでしょうか。

ペットの飼い方やゴミの出し方など 生活に密着した記事も載せてほしい

安藤　覚さん（比良町１丁目）

市内のことが、よく調べて書いてあると思います。市民の身近な出来事が、スムーズに分かる広報紙ですので、毎月楽しみにしています。

ただ、お知らせばかりではなく、ペットの飼い方やゴミの出し方など、生活に密着した情報も、啓発として載せてください。

例えば、ゴミ出しの日がはっきり理解できていないお年寄りの方もいるようなので、各地区のゴミ出しの曜日を表などで分かりやすく説明してください。

放送大学宮崎地域学習センター

あなたの学習意欲に応えます

平成9年度第1学期学生募集

生涯学習の拠点となる施設として、今年10月に開校した放送大学宮崎地域学習センターの平成9年度第1学期の学生を募集します。

平成8年度第2学期には、日向市、県北地域をはじめ、県内外から678人の入学者がありました。

「入学試験なしに、自分が学びたいものを、好きな時間に学習できる」放送大学。あなたの学習意欲に応えてくれるそれが放送大学です。

宮崎地域学習センターでの心理学の面接授業

日向市での人気科目は心理学、英語、中国語

放送大学は、テレビやラジオで授業を行う全く新しいタイプの正規の大学で、広く社会人などに大学教育の機会を提供しています。今年度は、市内から三一人が入学しました。

放送大学では、自分の興味のある分野について、好きな時間に学習することができます。日向市での人気科目は、心理学、英語、中国語などとなっています。

放送大学の入学チャンスは、年2回。この機会に、ぜひ入学しませんか。

募集期間は来年2月15日まで

◇**入学資格**＝宮崎地域学習センターでテープを視聴できる方で、平成9年4月1日現在で18歳以上の方

◇**学生の種類**＝1年間学習する選科履修生と6カ月間学習する科目履修生

※ただし、1科目だけでも履修できます

◇**募集科目**＝全科目321科目

◇**募集期限**＝2月15日(土)

◇**学費**＝①入学料／選科履修生6000円、科目履修生4000円 ②授業料どちらも1単位当たり400円

※ただし、入学料については、市内に居住する方は、市が半額補助します。また、会社などで20人以上で入学すると、入学料が半額になる制度もあります。

◇**申込・問い合わせ**＝放送大学宮崎地域学習センター（☎53－1893）

知ればなっとく 年金のはなし

急いで！急いで！ 国民年金の3号特例届出

厚生年金や共済組合加入者の被扶養配偶者で、20歳以上60歳未満の方は、国民年金第3号被保険者となり、自分で国民年金の保険料を納めなくても年金が受けられます。例えば、厚生年金加入の夫に扶養されている場合、妻は第3号被保険者になり、厚生年金に加入する妻に夫が扶養されている場合は、夫が第3号被保険者になります。

第3号被保険者は、それに該当していたとしていても、国民年金の届け出をしなければ保険料納付済み期間とはなりません。

また、届け出が遅れたときは、2年間に限りさかのぼって納付済み期間とすることができますが、それ以前の期間は時効により未納期間となってしまいます。したがって、将来、年金を受けるときに受給額が少なくなることになります。

特例届出は平成9年3月末日までです

皆さんは、過去の届け出を忘れていたり、遅れたりしたために国民年金の保険料が未納になっていませんか。そのような方のために特例届出が認められました。

平成9年3月までに届け出を行えば、2年間に限らず、第3号被保険者制度ができた昭和61年4月以降のすべての期間が納付済み期間になります。届け出の済んでいない方は、すぐに特例届出を行ってください。

この特例届け出は、既に年金を受給している方や、期間が足りないため年金を受けられなかった方も対象になります。

※厚生年金や共済組合加入者の仕事が変わったり、会社名が変更になった場合もその都度、届け出が必要になります。

友好のシンボル「孔子像」と「獅子像」を設置

日向市と中国・潍坊市との友好都市締結10周年を記念して、潍坊市から「孔子像」と「獅子像」1対が贈られ、日向市文化交流センター前に設置されました。

12月5日、潍坊市の政府交流団を招いて、テープカット式が行われました。

今後、両市友好のシンボルとして、子々孫々に至るまで大切にしていきましょう。

孔子像の前でのテープカット式

今年は日向市が潍坊市と友好都市を締結して10周年になります。これを記念して市では10月、過去最大規模の訪中団を結成し、潍坊市での記念式典に参加しました。

また、潍坊市に共同で友好学校を建設するために、多くの市民の皆さんから多額の寄付が寄せられました。

今回の「孔子像」と「獅子像」は、これらの返礼という形で潍坊市から贈られました。

「孔子像」は、青銅製で高さは2・8メートル、台座を含めると4・2メートルにもなり、6・5トンの重さがあります。

「獅子像」は、山東省特産の漢白玉石製の雌雄一対で、高さ2・3メートル重さ3・5トンです。

テープカット式で赤木市長は、「今回、寄贈いただいた像は、両市友好のシンボルとして大切にし、子々孫々に至るまで受け継いでいきます。両市友好のために、今後さらなる発展に努力します」とあいさつしました。

また、テープカット式に先立ち、これまでの両市友好に貢献した新生町の松葉純さんと潍坊市の陸鳴人さんの2人に感謝状が贈られました。

松葉さんは、友好都市締結に尽力され、今日の交流の礎を築かれました。

潍坊市から贈られた孔子像

ご存じですか？検察審査会

■ 検察審査会とは？

選挙人名簿をもとに、広く国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が、いわば民間人を代表して検察官の仕事のやり方を審査するという制度です。

検察審査会は、全国201カ所にあります(県北地区は宮崎地方裁判所延岡支部内)。検察審査員は、6カ月ごとに交代しますので、あなたもいつか審査員に選ばれるかもしれません。

■ 審査はどういうときに？

犯罪の被害にあった人や、犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分を不服として検察審査会に申し立てがあったとき審査を始めます。また、検察審査会は、被害者などからの申し立てがなくとも、すすんで検察官が不起訴にした事件を取り上げて審査することもあります。

■ 検察審査員の選び方は？

まず、市の選挙管理委員会が、選挙人名簿に基づいて「くじ」で候補者を選びます。その中から、検察審査会事務局長が再び「くじ」で審査員を決定します。

詳しくは、市選挙管理委員会事務局（☎内線2231）または延岡検察審査会事務局（☎0982－32－3291）までお問い合わせください。

市民ガイド

市役所は☎代表
52-2111

保険税収納嘱託員の募集

各世帯を訪問して保険税を収納します

市では、国民健康保険税の収納嘱託員を次のとおり募集します。

◇**勤務内容**＝被保険者世帯を訪問して、国民健康保険税を収納する
◇**採用期間**＝平成9年4月1日から1年間（再任可）
◇**勤務時間**＝午前10時から、週30時間を超えない時間
◇**報酬**＝月額8万円（別に収納額等に応じ加算額あり）
◇**福利厚生**＝雇用保険、健康保険、厚生年金あり
◇**募集人員**＝若干名
◇**応募資格**＝①市内に住民登録している方、②昭和17年4月2日から昭和37年4月1日までに生まれた方、③健康で国民健康保険税の収納事務に適すると認められる方、④高等学校卒業程度の一般教養を有する方、⑤原動機付自転車または普通自動車の免許を所持し、自家用車（バイク・軽自動車可）を保有している方、⑥世帯員に市税等の滞納がない方
◇**募集期間**＝1月16日から1月31日まで
◇**提出書類**＝上半身の写真をちょう付した履歴書を提出のこと（自筆に限る）
◇**提出先**＝市健康管理課保険税係（午前9時から午後5時まで）
◇**採用試験**＝一次選考／書類審査（合格者のみ通知）、二次選考／面接（2月9日（日）午前9時から市役所で実施）
◇**問い合わせ**＝市健康管理課（☎内線2120）

市立図書館の開館

開館記念の講演会を実施

日向市立図書館は、1月10日に開館します。図書館では、今回の開館に当たり、さまざまなサービスの充実を図ります。

例えば、電算システムの導入により、自由に蔵書の検索ができます。併せて、利用登録についても一度手続きするだけで、自動的に更新できます。

また、子どもたちが利用しやすいように、低い本棚や見やすい絵本棚を設けたほか、本の持ち帰りに便利な「お通いバッグ」や「紙芝居ケース」も準備しています。

館内には、エレベーターを備え、身体の不自由な方にも利用しやすくなっています。

開館当日は、午前10時30分にテープカットを行い、11時から本の貸し出しを始めます。

また、午後1時からは、開館を記念して、絵本作家「川端誠」さんの絵本の原画展と講演会をホテルベルフォート日向で行います。

入場は無料。多数の参加をお待ちしています。

詳しくは、日向市立図書館（日向市春原町1丁目47番地／☎54－1919）へ。

農業委員会委員選挙人名簿

農業をする方は登録を

市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で、有権者の申請に基づき「農業委員会委員選挙人名簿」を作成しています。次のすべてに該当する方は、1月10日までに市農業委員会へ申請書を提出してください。

①市内に住所のある方
②20歳以上の方（今年の場合は昭和52年4月1日までに生まれた方）
③耕作面積が10アール以上ある方か、または、その方の同居の親族または配偶者で、年間の耕作従事日数が60日以上ある方

申請書は、12月中に送付しますが、届かなかった方は、市選挙管理委員会（☎内線2231）までお問い合わせください。

第1回日向市健康まつり開催

私たちが生きていくために欠かせない「健康」。その健康について、家族で見直してみませんか。

◆**日時**＝1月19日（日）午前10時～午後3時30分
◆**場所**＝市文化交流センター
◆**内容**＝講演会（小野清子さん：元オリンピック体操選手）、ダンス発表会、健康相談など

ウナギ稚魚の特別採取・捕獲

登録が必要です ウナギ稚魚の取り扱い

今年12月1日から来年3月20日まで、県内の各河川で、ウナギの増殖・養殖をはかるため、ウナギ稚魚（シラスウナギ）を特別に採取・捕獲します。

採取・捕獲するには、知事の許可が必要で、許可を受けずに採取・捕獲した場合は刑罰に処せられます。

また、「うなぎ稚魚の取り扱いに関する条例」に基づく登録を受けずに、全長25cm以下の大きさのウナギ稚魚を取り扱った場合にも処罰されますので、ご注意ください。

詳しくは、県農政水産部漁政課（☎0985－26－7146）へ。

ポイス・レポートの公表

新しい道路計画のためのわたしの提言

建設省の諮問機関である道路審議会では、平成10年度からの新しい道路計画を作るために、一般の方々から多くの意見や提言を募集しました。

今回、それらの意見や提言を「21世紀のみちを考える委員会」において分析、検討し、その結果を「ポイス・レポート」として冊子にまとめ、公表することになりました。

「ポイス・レポート」の入手方法や閲覧方法など、詳しくは、建設省九州地方建設局宮崎工事事務所（☎0985－24－8221）及び同延岡工事事務所（☎0982－31－1155）または県庁土木部道路建設課（☎0985－26－7180）へ。

国有地価格公示売払

国有地を売却します

九州財務局宮崎財務事務所では、価格を公示して、抽選で国有地を売り払う予定です。

◇**対象物件**＝日向市浜町2丁目33番の宅地（285・86㎡）及び工作物一式
◇**応募要領配布期間**＝1月13日(月)～1月30日(木)
※土・日曜日を除く
◇**応募要領配布場所**＝九州財務局宮崎財務事務所管財課（宮崎市橘通東3－1－22宮崎合同庁舎内）または日向市市民課生活相談係
◇**応募受付期間**＝1月20日(月)～1月30日(木)
※土・日曜日を除く
◇**応募受付場所**＝九州財務局宮崎財務事務所管財課
◇**抽選日**＝2月14日(金)午後2時
◇**抽選会場**＝日向市民健康管理センター2階会議室
◇**問い合わせ**＝九州財務局宮崎財務事務所管財課（☎0985－22－7101）

ごみの収集が変わります

ごみ袋の透明化についてご理解とご協力を

近年、社会が豊かになることに比例して、ごみの量も年々増加しています。

現在、収集日に出されているごみは、黒いビニール袋や段ボールなどに入れられたものが目立ちます。それらの入れ物は、中身が見えないため、重量物や危険物が混入されている場合、収集時には大変危険です。

また、捨てる人にとっては不要なものであっても、社会全体から見れば必要なもの、つまり再利用できる資源ごみであったりします。

こうしたことから、市では収集作業中の安全確保、資源物の分別収集によるごみの減量化、市民のごみに対する意識改革による環境美化を目的として、ごみ袋の透明化を施行期間を経て実施する予定です。

後日、説明会等を開催しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

近鉄春季キャンプ補助員の募集

優勝に向けてのバックアップを

近鉄バファローズ'97春季キャンプの球団補助員を募集します。

◇**期間・募集人員**＝1月23日～3月3日／10人、2月1日～3月3日／5人、2月14日～3月3日／10人
◇**勤務場所**＝お倉ケ浜総合公園及び大王谷運動公園
◇**勤務内容**＝①グラウンド整備及び用具運搬、②打撃練習時の捕手及び外野でのボール拾い、③その他、球団関係者の指示による仕事
◇**勤務条件**＝近鉄野球株式会社の臨時要員就業規定による（球団雇用）／①勤務時間は、原則として午前9時から午後5時（弁当持参、時間外勤務あり）、②賃金は日額6000円
◇**応募資格**＝原則として、18歳から40歳までの健康な男性／①野球や補助員の経験がある方、②グローブを持参できる方、③未成年者の場合、保護者の承諾の得られる方
◇**応募方法**＝所定の申込用紙で1月6日から1月20日までに、近鉄バファローズ日向協力会事務局（市商工観光課内☎内線2635）へ申し込むこと

TOPICS

日向路だより

【南郷村】

師走まつり ～百済王族伝説の証し～

別れ別れに漂着した王族親子を祭る二つの神社が、年に一度合同で催す「師走まつり」。旧暦の12月18日から20日ごろの土、日、月曜日に行われます。

この祭りは、90キロメートルも離れた木城町比木神社（第一子：福智王）から、父：禎嘉王を祭る神門神社へ訪ねてくる儀式です。

日本国内でも極めて珍しい大陸的な要素を残している祭りで、複雑な行事をかたくなに守り千年余りの伝統が、今日に受け継がれています。

来年は、1月24日(金)から26日(日)の3日間開催されます。

【諸塚村】

諸塚村も夜神楽の季節です

1月下旬から2月上旬は、県の無形民俗文化財にも指定されている「諸塚神楽」が行われます。

皆さんも、ぜひ一度ご覧になってください。

◇**戸下神楽**＝1月25日(土)～28日(火)／戸下地区
◇**南川神楽**＝2月1日(土)～2日(日)／南川中尾地区
◇**桂神楽**＝2月8日(土)～9日(日)／立岩桂地区

【椎葉村】

扇山「山小屋」の立て直し

昭和54年、宮崎国体の登山競技でコースとなった扇山。その時建てられた山小屋の建て直しが始まりました。資材運搬は、大変困難なため、ヘリコプターを使っての作業となります。

多くの登山愛好者に親しまれている扇山、来年の「山開き」には、ぜひ登ってみてください。

TOWN-TOPICS まちの話題

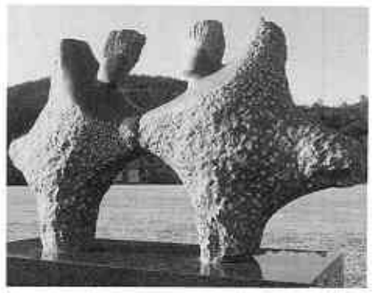
優良従業員27人を表彰

市と商工会議所では、市内の企業に勤める優良従業員27人を表彰しました。これは、同じ企業に10年から15年勤務している従業員を表彰するもので、毎年行っているものです。表彰式で田原助役が、「これまでの経験を生かして、市の産業振興に更なる協力を」と永年勤続の労をねぎらいました。

大道芸に拍手かっさい

11月23日、日向市女性フォーラムが、市中央公民館などを中心に行われました。今年の講演会の講師は、ちんどん屋を営んでいる猪俣ケイさんで、「はつらつ生き方自由自在」というテーマで、自らの体験談などを紹介。また、街頭でちんどん屋のパレードも行い、たくさんの拍手を受けていました。

市民大賞に「リズム」



今年度の日向現代彫刻展の市民大賞に、尾崎慎さん(愛知県)の「リズム」が選ばれました。

尾崎さんは、この作品の意図を「人は少しでもバランスを崩すとリズムを失ってしまう。リズムで生きているとき、一人で生きているのではないと実感できる」としています。

歴史的町並み保存10年

今年は、美々津の町並みが国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されて10年。これを記念して12月15日、「選定10周年記念のつどい」が行われました。式典では、町並みの保存に尽力された16の個人と団体が表彰されたほか、今後なおいっそう町並み保存と地域の活性化に努めることを誓いました。

ひむか人

CLOSE-UP

きれいな日向市を残すためは自ら考え、行動することが大切です

日向市の環境を考える会会長　三　尾　和　子さん

「食廃油セッケンは、ゴミを減らして、川の汚染も防ぎ、自然には二重に効果があるんですよ」と訴えるのは、日向市の環境を考える会の会長、三尾和子さんです。

三尾さんは、平成4年から仲間数人と食廃油からの粉セッケンづくりに取り組んでいます。この活動は、県内で最初の取り組みとなりました。

自分たちの食生活に密着している食廃油が、環境に及ぼす影響が大きいと聞いたときから三尾さんたちの活動は始まりました。食廃油から粉セッケンができるということを知り、大分県の三重町まで視察に行き、自分たちで粉セッケンの製造機を購入しました。

「セッケンを作るために、家庭の食廃油を回収したんですが、それまで食廃油を流しに捨てていた実態に気づき、これではいけないと感じました」。

大さじ一杯の油を川に流すと、それを浄化するのに、ふろおけ10杯もの水が必要になるそうです。また、セッケン水を川に流すと1日で分解されるのに比べ、合成洗剤の場合は1カ月かかるそうです。

「私たち日向市民は、耳川の水を飲料水としています。ですから私たちが、安心して水が飲めるのは、上流の入郷地域の人たちが川を守ってくれているお陰です」。

「森と川と海」の流域住民の交流が、大切だと三尾さんは言います。そんな中で三尾さんらは、森林の植栽にも参加する予定です。

また、三尾さんらは、日向市の環境について多くの人に目を向けてもらうために「環境見直し写真展」を機会あるごとに開催しています。写真には、雑排水が流れ込む川の様子や、山の中に放置された自動車や自転車の様子が写し出されていました。環境を大事にしないということは、ものを大事にしないということと根本的には一緒だと、三尾さんは言います。

「人を動かすのは、難しいですね。いつまでもきれいな日向市を残すためには、自分たちで考え、自分たちで行動することが大切ですので、これからも頑張っていきます」と力強く三尾さんは語ってくれました。

清掃センターでの食廃油セッケン作り

●日向市の人口動態●

〈H8.12.1.現在〉　( )内前月比

人　口	58,911 人	(－ 6)
男	27,915 人	(－ 2)
女	30,996 人	(－ 4)
世帯数	20,865世帯	(＋ 29)

●11月中の交通事故●

日向市分　( )内は前月比

人身事故	死　亡	負傷者	物損事故
21件	0 人	26人	113件
(＋5)	(－4)	(＋3)	(－19)

ー止まって確認、無事故に挑戦ー

●愛のご寄付〈敬称略〉●

社会福祉協議会扱分　11月30日現在

故　人	喪　主	地　区
児玉　ハル子	敦	中堀町
橋口　峰子	彦助	宮の下
梅橋　秀明	のぶ子	亀崎東
黒川　章三郎	節子	庄手向
椎葉　アサエ	フミコ	向江町
藤高　幸次郎	キミエ	遠見
是則　サト	富夫	余瀬
柏田　ミツ	實子	梶木
黒木　節夫	ミヨ子	往還
滝　博行	美代子	立縫
加地　一夫	優子	高見橋通り
山崎　巧	節子	新財市
那須　守	美代子	公園通り
深水　惇	ツトエ	比良
堀谷　トクエ	富男	松原

●1月の納期●

市県民税	第 4 期
国民健康保険税	第 8 期

●1月の相談日程●

◇交通事故巡回相談
　と　き■1月16日(木)
　　10：30～14：30
　ところ■市中央公民館

◇無料法律相談
　と　き■1月16日(木)
　　10：00～15：00
　ところ■市中央公民館

◇年金巡回相談
　と　き■1月14日(火)
　　10：00～15：00
　ところ■青少年ホーム

●なるほど市役所セミナー●

◇とき＝1月23日（木）午後7時30分～
◇場所＝市中央公民館・第4研修室
◇内容＝税金のはなし
　～正しく申告、正しく納税～

できますか心構え

―海や山のレジャー―

最近、日向市をはじめ県内の各地で、海や山での遭難が相次いでいます。11月14日には、市内で釣り人が高波にさらわれ、救助に向かった消防署員が犠牲となる痛ましい事故が発生しました。

なぜ、楽しいはずの海や山での遭難が相次ぐのか、一緒に考えてみましょう。

日向市は、魚釣りやサーフィンなど海洋レジャーの盛んなところで、市内外から多くの観光客などが1年中詰め掛けています。

余暇時間の拡大も伴って、休みの日にもなると、どんなに海が荒れていようとも、家族連れの姿が磯場や浜で見かけられます。

ここで大切なことが、引き返す勇気と「まさか」のときの心構えです。「まさか」のときの心構えとは、海に対する知識と、危険を想定した準備や行動です。

魚釣りの場合、救命胴衣を着けることはもちろん、危険な場所での釣りや荒天時の釣りは避けたいものです。

家族や関係者を悲しませないためにも今回の事故を教訓に、日ごろからの心構えを大切に。

釣り人でにぎわう日向市の海

がんばっちょるよー

宮崎東高校通信制 ⑭

私たちの高校は、昼間仕事やアルバイトをしていたり、事情があったりして高校に行くことができなかった人たちが、高校卒業の資格を取るために通っている高校です。この日向クラスには、市内をはじめ近隣の市町村から、年齢や職業のさまざまな65人が在学しています。

勉強は、8科目について、週に1、2回のスクーリングを受け、毎月レポートを提出します。また、月に1、2回は、みんなで勉強する学習会も行っています。

勉強だけでなく、さまざまな人に出会えるのも、魅力の一つになっていますね。みんなそろって卒業できるように、これからも頑張っていきます。

日向の わんぱく おてんばちゃん

黒岩 敏行・ひとみさん家のおてんばちゃん
（新生町2丁目）

なつみちゃん
（1歳3ヵ月）

外で遊ぶのが大好きな、なつみちゃん。

これからも病気なんかせずに、元気に育ってね。

原田 茂樹・由紀子さん家のわんぱくくん（堀一方）

卓弥（たくや）くん
（3歳4ヵ月）

着替えも自分でできるようになった、卓弥くん。

お友達と仲良く、素直に大きく育ってね。

みんなのページ

1996年をふりかえる

1996年も後わずか。皆さんにとって今年は、どんな1年になりましたか。

今年、市制施行45周年を迎えた日向市は、第3次総合計画に沿って「うるおいと生きがいのあるまちづくり」に向け、さらに努力を重ねてきた1年でした。

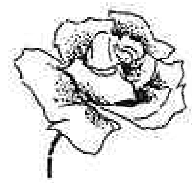
昨年末、かねてから市の課題であったJR日豊本線の鉄道高架の補助調査と放送大学地域学習センターの設置が、国の大蔵原案内示に決定し、うれしい1年のスタートをきることができましたが、三樹前市長の急逝という、悲しい出来事もありました。そのほかにもさまざまな出来事が起きた1年でした。そこで、今年1年の日向市10大ニュースを選んでみました。

日向市10大ニュース （12月16日現在）

- 三樹博前日向市長逝去 （2月）
- 第13代日向市長に赤木欣康氏 （4月）
- 財光寺デイサービスセンター開所 （5月）
- お倉ケ浜が「日本の渚百選」に選定 （7月）
- 日向市駅周辺まちづくり事務所開設 （8月）
- 日向市駅連続立体交差事業の国の補助調査実施 （8月）
- 放送大学宮崎地域学習センター開校 （10月）
- 中国濰坊市との友好都市締結10周年記念式典開催（10月）
- ねんりんピック96宮崎大会囲碁大会開催 （11月）
- 県内初の日向市女性基本計画（案）策定 （12月）

白バラクイズ

問題 ㊿



農業委員会委員選挙人○簿は、その区域内に住所及○一定の資格を有する者が、毎年1月1日現在により、同月10日ま○に登載申請書を農業委員会を経由して、選挙管理委員会に提出して作成される定時名簿である。（農業委員会等に関する法律第10条）

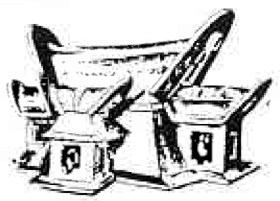
上の○にはどんな文字があてはまりますか？答えをハガキに書いて 〒883 日向市本町10番5号 日向市役所選挙管理委員会あて1月10日までにお出しください。正解者多数のときは、抽選で3人の方に記念品をさしあげます。

なお、ハガキには住所・氏名・年齢と電話番号をはっきり記入してください。

11月号は「選」「賀」「あ」が正解で、応募29人、正解29人でした。抽選の結果次の方に記念品を差し上げます。（敬称略）

①出先 シマ（切島山2） ②児玉 悦子（松 原）
③藤田 美佐代（平野町）

文化財を訪ねて



《134》

弥生式土器

文化財についての問い合わせは市社会教育課（☎内線2425）へ

今年も全国各地で遺跡の発掘調査が行われ、貴重な遺物の発見が相次ぎました。

日向市でも畑浦、亀新開の両遺跡で旧石器時代や縄文時代の遺構や遺物が発見されました。

また、つい先日まで行われていた平岩の本村遺跡の発掘調査では、原始的な縄文農耕を示す石製のくわや土器が大量に見つかっています。

ところで、本村遺跡の発掘中にすごいニュースが教育委員会に飛び込んできました。

昨年、発掘調査を実施した笹河遺跡（塩見）のすぐ近くの畑から、大変珍しい遺物が発見されたのです。

発見した高橋オモエさんのお話しによれば、ゴボウの収穫作業をしていたときに土の中から出てきたもののようですが、調べてみると、ほぼ一個の壷型土器に復元することのできる弥生時代の遺物と判明しました。

しかも口の部分が「く」の字の形に整形され、くびれ部分には粘土のひもが巻き付けられています。

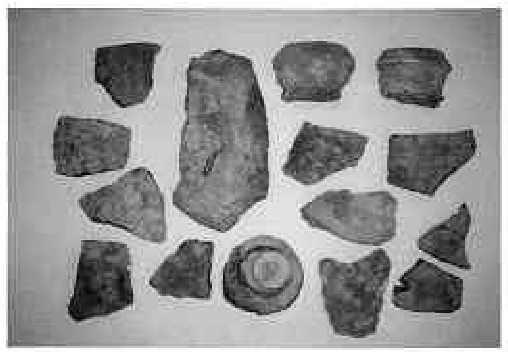
こうした特徴のうち、口の部分は瀬戸内から近畿地方の土器に多く見られるもので、くびれの特徴は鹿児島県の薩摩半島辺りの土器に見られるものです。

したがって、この土器はこれらの地域の特徴を兼ね備えたものということになります。

東の文化と南の文化が接触した結果、このような土器が出現したとも考えられるでしょう。

歴史学や民俗学でよく問題となる九州地方の古代文化圏を知るうえで、注目に値する貴重な発見と言えます。

私たちの周りには、意外なほど貴重な文化遺産が眠っています。次は、あなたが発見者となるかもしれません。



（笹河遺跡で見つかった弥生式土器）

すこやか広場

市民健康管理センター（☎内線2181・2182）

● 乳幼児の健康診査

3ヵ月児健診（第2金曜日・第4金曜日）
日　時◇1月10日、24日　　13:00～13:30受付
場　所◇日向市健康管理センター（☎内線2181・2182）
対　象◇平成8年10月生まれ

7ヵ月児健診（毎月1回）
日　時◇1月17日（金）　　13:00～14:00受付
場　所◇日向市健康管理センター（☎内線2181・2182）
対　象◇平成8年6月生まれ

1歳児健康相談（毎月1回）
日　時◇1月29日（水）　　9:30～10:00受付
場　所◇日向市健康管理センター（☎内線2181・2182）
対　象◇平成7年12月生まれ

1歳6ヵ月児健診（毎月1回）
日　時◇1月30日（木）　　13:00～14:00受付
場　所◇日向市健康管理センター（☎内線2181・2182）
対　象◇平成7年6月生まれ

3歳児健診（毎月1回）
日　時◇1月21日（火）　　13:00～14:00受付
場　所◇日向市健康管理センター（日向保健所☎52 5101）
対　象◇平成5年9月生まれ

3ヵ月児・7ヵ月児健康診査
・身体計測（身長・体重）
・問　　診
（保健婦が、お母さんから乳児の発達について、聞き取りをします。）
・小児科医診察
・集団指導
（育児について……保健婦
離乳食等の栄養について
…栄養士）

1歳児健康相談
・身体計測　　・問診
・育児相談
（育児、予防接種について）
・栄養指導
（1歳児の食事についての相談も受けます。）

1歳6カ月児・3歳児健康診査
・身体計測・問診
・内科診察
・歯科診察・集団指導

※母子健康手帳も忘れずに!!

● 1月の休日在宅医

1日	和田病院（内・外・放・脳外科☎52 0011）　緒方内科（内・呼吸・循環器科☎53 6333）　田中眼科（☎52 4009）
2日	三股病院（内・外・整外・胃腸科☎58 0034）　尾崎眼科（☎52 5600）　今給黎医院（内・循環器科☎54 2459）　寺尾医院（産婦人科☎63 1447）
3日	渡辺病院（産婦・泌尿器科☎57 1011）　天生堂医院（内・整外・麻酔科☎53 8910）　吉田医院（内・小児・放射線科☎54 4401）　武富医院（皮膚科☎52 5522）
5日	二木医院（産婦・外・胃腸・放射線科☎54 4468）　田中医院（内・小児科☎52 2515）　協和病院（精神・神経科☎54 2806）　小島医院（内・消化・外・整外・皮・泌尿器科☎63 1212）
12日	鮫島医院（整外・理学診療科☎52 8191）　吉森医院（内・胃腸科☎52 4046）　永田医院（産婦人科☎52 3388）
15日	古賀内科胃腸科（内・胃腸科☎52 8118）　長田医院（耳鼻・咽喉科☎52 0266）　大久保医院（外・胃腸科☎52 5338）　白石病院（内・放・呼吸器科☎63 1365）
19日	向洋クリニック（泌尿器科☎52 5488）　田中病院（内・放・精神・神経科☎63 2211）　日向内科（内・小児・胃腸科☎52 0880）　篠原医院（産婦・肛門科☎63 1059）
26日	三ケ尻医院（整外・理学診療科☎52 5557）　康田医院（産婦人科☎53 7788）　松岡医院（内科☎52 5407）　沼田医院（皮・泌尿器科☎52 3785）

※当番医が変ることがあります。テレホンサービス（☎53-1214）で確認を。

● 保健婦だより

最近、朝夕の寒さが厳しくなってきました。あちらこちらで「風邪をひいた」という声を耳にします。風邪といってもばかにしてはいけません。風邪は、肺炎などの合併症を起こしたり、ほかの病気の引き金になったりする場合が少なくないのです。

風邪は、その原因の9割までが、ウィルスの感染によるものと言われます。風邪を予防するには、何よりも健康を維持し、ウィルスが体内に侵入しても、その繁殖を押さえるだけの抵抗力を身につけておくことが大切です。過労や寝不足などの不摂生な生活は、抵抗力を低下させる原因になります。

具体的な予防としては、①外出などから帰ったときには必ず手洗い・うがいをする、②1日3回食事をとる、③睡眠時間をしっかりとる、などがあります。

これから、年末年始にかけて何かと慌ただしくなり、生活も不規則になりがちです。風邪をひかないように気をつけましょう。

おわびと訂正

先月号の中で間違いがありました。P3灘坊市の横顔中、日向市の面積は「117.3㎢」、P4インタビュー中、大浦さんの名前は「純子」、P5これまでの歩みの写真キャプション中、右側は「風箏大会」が正しいものでした。

また、P8人権週間中、人権ポスターの作者の写真が間違っていました。

おわびして訂正します。

編集後記

温故知新。これは、古い物事を調べ、そこから新しい知識や見解を引き出すことの意です。

今月「広報ひゅうが」は500号を迎えました。特集を組むにあたり、昔の広報紙をひもとくと、そこにはなつかしい紙面の中に、先輩たちの創意や工夫、努力の跡が見て取れ、本当に勉強になりました。

これまで多くの先輩たちの手で作られてきた「広報ひゅうが」。500号は一つの通過点、1000号に向かって頑張ります。〈Y〉

広報 ひゅうが　'96 12月号

■発行　平成8年12月20日発行
■編集　日向市企画課広報統計係
〒883 日向市本町10番5号
☎0982-52-2111
■印刷　藤屋写真印刷株式会社